

都小社研 3年部会 部会提案②

令和2年12月4日(金)

世田谷区立烏山小学校 長坂光一郎

1 3年部会の提案について

【主題】 社会とつながり未来を創る子供の育成
～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～

【3年部会の目指す子供像】
自分たちの暮らす地域への理解をもとに、
地域社会のこれからを考えようとする子供の育成

【研究の内容(手立て)】

主体的に追究する問いの工夫

- ア 社会的事象の見方・考え方(追究の視点や方法)が働く「問い」の設定
- イ 子供が自ら「問い」をもち、意識して追究できるようにする指導の工夫
- ウ 問題解決的な学習の展開に即した「問い」の連続性や構造化を図る

見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

- ア 比較・分類・関連付け・総合して考えることができる学習活動の工夫
- イ 対話的に学び合う学習活動の工夫
- イ 多角的に考える学習活動の工夫
- ウ 社会に見られる課題の解決を構想し、社会の一員としての自分の関わり方を選択・判断する学習活動の工夫

子供の学びを確実にする評価の工夫

- ア 3観点での評価規準の設定と評価場面の焦点化
- ア 評価方法の開発と指導と評価の一体化
- イ 記録に残す評価につながる表現活動の工夫
- ウ 子供が自らの学びを評価し学びに生かしていくための学習の見通しと振り返りの工夫
- ウ 未来の社会や自分を考える姿の評価の工夫

- 子供の問題意識を高める問いの設定
- 疑問から問いを導く発問や教材提示

【3年部会の研究の重点】

- 対話的に学習を進めるための学習活動
- 見通しをもって学習を進める単元展開

- 子供の理解や思考を表出させる表現方法
- 見通しと振り返りを関連させた評価

【警察単元での研究の手立て】

- ・既習事項(消防単元)を生かした学習問題の設定。
→「つかむ」で緊急時の対応。
→予防に重点を置いた学習問題の設定
→軽重をつけ、内容を取り扱う。

- ・安全を守る取組を多面的に捉えるために、インタビュー活動を通して、身近な地域の人たちと関わる活動の設定。
→「予防」に重点を置いた関連図を作成する活動
→「対処」については「つかむ」と「まとめる」で示す。

- ・毎時間、「振り返り」の時間をとる。
→子供にとっては学びをより充実させることができ、教師にとっては指導改善に生かすことができる。

2 本日の授業のポイント

- 「まとめる」においてどのように社会認識を深めたのか
→「つかむ」で作った関連図と「本時」で作った関連図を総合して安全を守るための取組について捉えることができたか

ご指導よろしく
いたします。



警視庁 HP より